

はまかせ

風が運ぶお知らせ便り♪

2019
Vol.27



ワンランク上の病院をめざして

私たちは、患者さんの意思を尊重し、高度で良質な医療を提供することによって、地域社会に貢献します。

nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp

Message メッセージ

急性期脳梗塞に対する最新の治療

■概要、Q&A etc.

Information お知らせ

■EBISU♥キッチン

お手軽・野菜編 ～カクテルサラダ～

■にしびょうTopics

地域医療連携からのお知らせ

■特集

医療関係機関のみなさまへ ー心肺蘇生を学びませんか?ー

■院長エッセイ「四季雑感」

統合病院への期待 ～Medically Intelligent Community～

■医療技術NOW!

AI(人工知能)内視鏡を導入しました

■絵の中の風景を旅するvol.27

にしびょう美術館館蔵品を毎回紹介

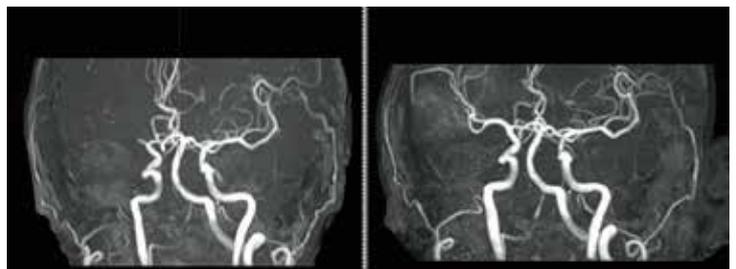
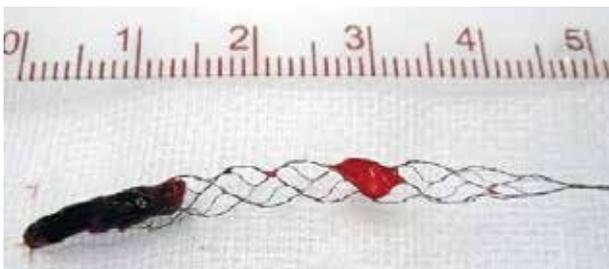
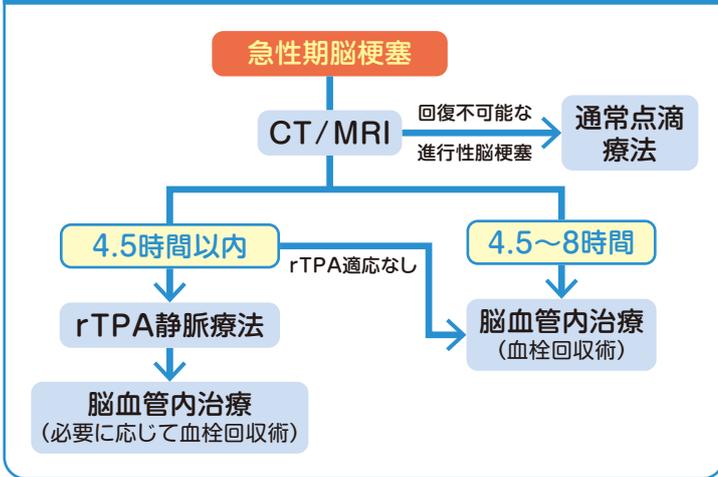


急性期脳梗塞に対する最新の治療



脳神経外科部長: 榊 孝之

急性期脳梗塞に対する緊急治療の流れ



脳 梗塞は、速やかに診断し、早期に適切な治療を行えば、転帰の改善が期待できるようになりました。厚生労働省は「脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る診療提供体制の在り方に関する検討会」を設置し、2017年6月に「脳卒中急性期における医療提供体制」に関して、提言をまとめています。

認 定要件とは、24時間365日、脳卒中診療担当医師が常駐し、rt-PA静注療法、機械的血栓回収療法に対応でき、脳卒中ケアユニット(SCU)を有することとなっています。

rt-PA静注療法は、発症4.5時間以内に治療を開始しなければならないという制約はありますが、主幹動脈(脳を養う重要な血管)の閉塞による脳梗塞の治療法として第一に選択されます。機械的血栓回収療法は、発症8時間以内であれば適応とされます。rt-PA静注療法によって症状の改善が認められない場合やrt-PA静注療法の適応外の症例に対して行います。脳梗塞は、発症からの治療開始までの時間が、最重要であり、治療法、転帰に多大な影響を与えています。「Brain Attack」があれば、早期受診が重要です。

こ れらを背景に、日本脳卒中学会は一定の要件を満たす医療機関を脳卒中センターと認定する事業を開始しました。有効性が確認され広く展開されてきた血栓溶解療法(rt-PA(アルテプラゼ)静注療法)に加え、機械的血栓回収療法の有効性が確立し、これら専門的医療を安定的に供給するために必要な要件を責任学会が定めて、要件を満たす医療機関を認定することが、患者の転帰を向上するために重要であると考えからです。2019年7月、日本脳卒中学会が、1次脳卒中センターの認定を開始しました。当院も認定要件を満たし、申請登録をしています。



脳神経外科について質問!
INTERVIEW



Q 脳梗塞の予兆はないのでしょうか?

A 残念ながら予兆はありません。そのため、日頃の自己管理が重要で、まず生活習慣病などがあれば日常生活を整えることが必要です。
少しでもおかしいと感じたら遠慮せずに病院へお越しください。

Q 暑い日は水分補給をすれば大丈夫ですか?

A 水分補給は必要ですが暑すぎると飲む量より汗などで出ていく量が多くなり、水分補給が追い付かなくなります。水分補給に加えて、クーラーを付けたり、公共スペースなどを利用して体を冷やすことが大切です。

(8階看護師長:永井 真奈美)

EBISU キッチン
お手軽・野菜編 BY.栄養管理部

今回は、当院の患者さんから「レシピを知りたい」「家でも作ってみたい」とご好評頂いた病院食の一品を紹介します。
火を使わずに、切るだけ・和えるだけで簡単にできるお手軽な野菜レシピです。是非作ってみてください♪

当院では
ノンオイルドレッシングを
使用しています



カクテルサラダ

- 材料(4人分)
- きゅうり 中1本(120g)
 - トマト 1/3個(80g)
 - たまねぎ 1/3個(60g)
 - サウザンドドレッシング 大さじ3

1人当たり栄養価

エネルギー	18kcal	炭水化物	4.3g
たんぱく質	0.7g	塩分	0.4g
脂質	0.1g		

調理のポイント

- ◇玉ねぎはしっかりと水にさらすことで辛みがとれます。
- ◇トマトはザルで水けをきると、水っぽさがなくなります。

香味野菜でアレンジ♪

しそやみょうがなどの香味野菜を入れても良いですね。香りが良くなり、味が引き立ちます。
(調理師:前田 博文)

残ったトマトは冷凍保存できます

トマトは洗って水けをふき、へたをくりぬいてまるごと冷凍できます。半解凍して刻み、カレーやスープのこく出しに。凍ったまますりおろしてめんつゆと合わせれば、冷たいそうめんにもぴったりです。冷凍したトマトは1か月を目安に使い切りましょう。

- 作り方●
- ① 玉ねぎをみじん切りにして水にさらす。
 - ② トマト、きゅうりは1cm角のサイコロ切りにする。
 - ③ ①②の材料をドレッシングであえる。

地域医療連携からのお知らせ

地域連携懇談会を下記日程にて開催いたします。

【テーマ：緩和ケアについて】

日程 11/14(木)17時～18時30分

是非、参加の程よろしく申し上げます。



医療関係機関のみなさまへ
県立西宮病院地域支援BLSコースのご案内

心肺蘇生を学びませんか？

最新のエビデンス(ガイドライン2015)に基づいた心肺蘇生の講習を開催致します。

蘇生人形とAEDを用いたBLS(一次救命処置)の実技を、当院のベテランインストラクターが丁寧にわかりやすく指導致します。

☆日本救急医学会認定BLSコースです。

日時 令和2年 1月21日(火) 13:30～15:30

場所 兵庫県立西宮病院 3号棟1階第1・2二研修室

募集定員 12名

応募方法 別添の応募用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてご返送下さい

締め切り 令和1年11月29日(金) 17:00まで

受講が決定しましたら、改めてご連絡させていただきます。

※受講決定は原則先着順とさせていただきます。

ご希望に添いかねる場合がございますのでご了承下さい。



医療・介護関係スタッフの皆様のご応募をお待ちしております！

(兵庫県立西宮病院 蘇生教育委員会)

四季雑感

「統合病院への期待 ～Medically Intelligent Community～」

私は、本年4月に当院の病院長に就任しましたが、早4ヶ月が経過しようやく病院長職にも慣れてきたところで。本院は、昭和11年に開院し以後83年間の長きに渡り、地域の中核病院として発展して参りました。私は、今年の3月まで21年間、大阪大学医学部附属病院に勤務しておりました。大学に比べれば本院は小規模ではありますが、地域の中核病院として、職員一同本当に良く頑張っていると思います。平成7年に現在の本館が開設されましたが、以後、診療の充実や医療の高度化に対応するために職員数の増員や新規の医療機器の導入を積極的に行って参りました。その結果、多くの患者さんに高度専門医療を提供することが可能となりましたが、同時に病院の狭隘化(特に外来部門)が深刻な問題となりつつあります。スペースを工夫して診療の効率化を図り、何とか患者さんにはご迷惑をお掛けしないように最大限努力しているところです。

本院と西宮市立中央病院が統合し、2025年には新統合病院が開院する予定です(スペースには十分余裕のある病院を整備したいと思っています)。この統合を契機に現在不足している診療科を新設して文字通り総合病院として、そして、がんのゲノム医療や再生医療等の先進医療も提供可能な高機能の病院として地域医療に貢献したいと考えています。また、新統合病院では、院内のICT化による機能向上を目指した“Intelligent Hospital”の先を見据えて、本院と近隣の民間病院・診療所、更には、患者さんとがICTで繋がる“Medically Intelligent Community”を西宮の地に実現したいと思っております。同時に、特に若い医師にとって、「質の高い研修ができ、かつ、労働環境・アメニティーも良く、働きなくなる」病院の整備を目指したいと思っています。

ご存知のように、2019年の住みたい街ランキング関西版1位は、「西宮北口」です。新統合病院は、西宮北口から阪急今津線で一駅の阪神国道駅前に整備されます。当地域の医療環境の更なる充実を実現し、「西宮北口」が日本で1番住みたい町になるよう貢献したいと思っています。



病院長室にて:これが私の仕事机です。毎日、この机で仕事をしています。写真の右上隅に写っている丸い壁掛け時計は、恩師の松本圭史先生から私の教授就任祝いに21年前に頂戴したものです。この時計は、何度時間を合わせても5分進みます。松本先生に研究をご指導頂いたのはもう36年も前のことですが、今でも「野口さんデータまだですか?」と松本先生の声が時計から聞こえてきそうです。

兵庫県立西宮病院 院長
野口 眞三郎

医療技術 NOW!

西宮病院の「NOW」がわかる。

【AI(人工知能)内視鏡を導入しました】

このたび内視鏡センターでは、AI内視鏡を導入しました。EndoBRAIN(エンドブレイン)は、世界初の薬事承認を取得したAI内視鏡医療機器です。

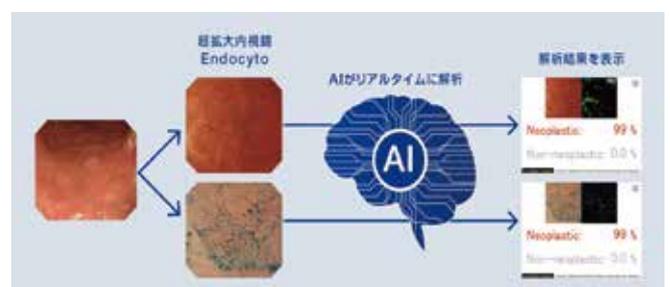
AI内視鏡

さまざまな分野でAIの活躍が期待される中、内視鏡分野でも2019年3月8日オリンパス(株)よりAIを搭載した内視鏡画像診断支援ソフトウェア「EndoBRAIN」が発売されました。

EndoBRAIN

超拡大内視鏡Eodocyteで撮影された大腸の超拡大内視鏡画像を人工知能(AI)が解析し、検査中にリアルタイムで「腫瘍性ポリープ」または「非腫瘍性ポリープ」の可能性を数値として出力し、高い診断精度により、医師の診断をサポートします。

(内視鏡センター長 小森 真人)



絵の中の風景を / 旅する vol.27

<http://www.nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp/>

当院外来ロビーや各病棟には、地域の方々や入院患者さん、そのご家族などからのご寄付による200以上にのぼる絵画が飾られています。"にしびょう美術館"の貴重な"館贈品"は、当院ホームページ内の「にしびょうWebミュージアム」でも常設展示していますが、これらの作品の中から、毎回、ちょっと気になる1作品をとり上げてご紹介いたします。と一緒に、絵の中の風景を旅してみませんか。



展示場所

本館
7階公衆電話前



ふと病棟を歩いていて目につきました。
絵は大きくなくA4程度ですが何かひきつけられるものがあります。
最初は夜の砂漠・・・よくみると明け方の砂漠 月・・・太陽
昼の灼熱の砂漠を避け肌寒い時間にラクダと話をしながら旅の途中でしょうか・・・

(はまかぜ編集員)

編集後記

編集室



平成最後の年に西宮病院に赴任してまいりました医事企画課の中山です。平成23年の塚口を振り出しに、淡路、尼崎、西宮と病院勤務が続き、意図せずしてすっかり病院にはまってしまいました。

令和の幕開けと同時に、当院では西宮市立中央病院との統合再編に向けた基本計画策定作業が進められています。数年先のことになりますが、県民、市民の皆様の期待を上回る新病院が実現できるよう微力ながら全力を尽くしてまいりますので、よろしく願い申し上げます。

(総務部次長兼医事企画課長:中山 和則)

HAMAKAZE
2019
Vol.27

兵庫県立西宮病院

〒662-0918 兵庫県西宮市六湛寺町13番9号
TEL:0798-34-5151(代表) FAX:0798-23-4594
地域医療連携センター FAX:0798-34-4436
E-mail:chiiki-kn@hp.pref.hyogo.jp

nishihosp.nishinomiya.hyogo.jp

2019.●発行